

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	株式会社ゆう スペースあい		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 18日		～ 令和7年 1月 11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 24
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 18日		～ 令和7年 1月 11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育の柱「川添理論」「SST」	<ul style="list-style-type: none"> ・当所したら必ず「雑巾がけ」と「体ほぐし」をします。リラックスした状態で行い、体全体を整えていきます。 ・「人の意見は否定しない、子どもはもちろん、スタッフ同士でも、心がけています。自己肯定感が高まり、自分が好きになります。 ・「SST」を意識した関わりをしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・川添理論、SSTの研修の参加はもちろん、得た知識を、所内研修に生かしていきたいです。 ・日頃のスタッフ間のコミュニケーションで、振り返りをしていきたいです。 ・2つの柱に留まらず、より良い療育の為どのようなアプローチが大切か、研修等から知識を得て判断していきたいです。
2	バリエーション豊かな活動	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム全体で色々な事に興味を巡らせ、情報収集をしています。 ・子ども達が、「何に興味をもって何をしたいのか」という事と、療育を紐づけて考え、活動内容に取り入れています。 ・何よりスタッフ自身が、楽しんでいます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他事業所の活動内容にも目をむけてみる事で、視野を広げていきたいです。 ・自己研鑽の研修に、積極的に参加していきたいです。
3	明るく、笑顔の素敵なスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の悩みに寄り添います。話しやすい雰囲気作りや信頼関係の構築に力を入れています。 ・子どもの成長した場面を、しっかりとらえているスタッフ。褒めるポイントも把握しています。そして、保護者の方やスタッフ同士でも成長を喜び合っています。 ・笑顔のシャワーを提供しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一人で悩みや不安を抱えず、チームみんなで乗り越えていけるよう、風通しの良い雰囲気を作していきたいです。 ・笑顔で楽しく過ごせる活動を考え、スペースあいを笑顔でいっぱいにしていきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動環境	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園後の建物の為、施設設備の大きさについて、子どもの体の成長が大きくなるに連れ、課題を感じる場所があります。 ・活動場所を分散する際の、スタッフの人員体制について、安心安全に活動できるよう工夫していきたいです。 ・専門的療育を目指していく中で、整えていきたい環境があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の使用していない部屋、空間の有効活用がもっとできるといいです。整理整頓、いつか使用できるかもしれないと眠っている備品の検討など。 ・目の前の子ども達に合わせた活動内容の再構築や、療育に必要な備品の検討をその都度、行っていきたいです。
2	地域・保護者交流	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍だったこともあり、集会や交流ができない時期が続いていました。感染症の心配を考え、最小限の交流を企画していました。 ・地域イベントの情報が薄かった事も考えられます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域イベントの情報収集をしていきたいです。 ・保護者会開催に向けて、検討していきたいです。 ・スペースあいで行っている活動を、サービス記録やブログでわかりやすく伝えていきたいです。
3	運営体制	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ間での瞬時の情報共有が、徹底できるといいです。 ・その場の状況判断スキルが、スタッフ個々にスキルアップできるといいです。 ・療育の大切さを、保護者のみなさんに伝えきれていない部分があると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動中のトランシーバーの利用について、活用方法の検討をしていきたいです。 ・ケース会議、事例検討会議、スタッフ自身の悩み相談等の内容を充実していきたいです。 ・日々の活動や成長の様子から、療育の大切さを保護者の方に伝えていきたいです。